

木谷の風

コミュニティ・スクール推進員 福田 みき



JAの方から学んだこと

【夏野菜植え 2年生 6月8日(木)】

この日にトウモロコシ・キュウリ・ナス・ピーマン・ズッキーニの5種類の夏野菜を植えました。12個の畝にバランスよく配置して植えました。終わったあと、葉っぱの違いについて質問した友達がいました。2年生の子供たちは、トウモロコシの葉っぱとほかの野菜の葉っぱの違いを発見することができました。その理由も久保先生から聞くことができたととても満足そうでした。



【とうもろこし植え 4年生 6月9日(金)】

15人用にしては、小さな畑ですが畝を作りマルチを張って最高の状態にして植え付けました。2年生では、葉っぱの違いの質問ができましたが、4年生では、世界三大穀物についての内容を質問していました。学年のレベルアップを感じた瞬間でした。



【夏野菜植え 6年生 6月9日(金)】

自分たちで作った畑にたつぷりと間隔を取って植え付けました。さすがに今まで毎年やってきた学年です。久保先生も頼もしく感じながら指導してくださいました。昨年度のバケツ稲が不作だった話



がでると久保先生が「5年生が植えた後、絶対に稲が残りますから置いていきます。再度挑戦してみてください。」と稲と田作りの土をたくさんくださいました。時間を取ってトライしたいですね。

【夏野菜植え・バケツ稲 5年生 6月9日(金)】

3時間目には夏野菜を植え、4時間目にはバケツ稲に挑戦しました。久保先生が「大切に育ててください。」と活動の



終了後に言われました。そこで、「育てるとは具体的にどうすることですか。」と私が質問すると「慈しむことです。」と答えた児童がいました。「慈しむとはどうすることですか。」と再度訊くと、水やりや草取り、肥料やりといったことを返答しました。確かにそれも大切です。あとひとつ付け加えるなら、「観察」と「声かけ」をしてほしいと思いました。植物は生き物です。生長の様子を敏感に感じる瞳を養いたいなと望んでいます。

